

歯周歯内治療学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Matsuura T, Mae M, Ohira M, Yamashita Y, Nakazono A, Sugimoto K, Yanagiguchi K, Yamada S: The efficacy of the novel zinc-containing desensitizer CAREDYNE Shield on dentin hypersensitivity: a study protocol for a pilot randomized controlled trial. *Trials* 21(1): 464, 2020. doi: 10.1186/s13063-020-04426-8. (IF: 2.279)
2. Kawahara Y, Kaneko T, Yoshinaga Y, Arita Y, Nakamura K, Koga C, Yoshimura A, Sakagami R: Effects of Sulfonylureas on Periodontopathic Bacteria-Induced Inflammation. *Journal of Dental Research* 99(7): 830-838, 2020. doi: 10.1177/0022034520913250. (IF: 4.914)
3. Higuchi K, Ziauddin SM, Yamashita Y, Ozaki Y, Yoshimura A: Initial periodontal treatment affects nucleotide-binding domain leucine-rich repeat-containing protein 3 inflammasome priming in peripheral blood mononuclear cells. *Archives Oral Biology* 110: 104625, 2020. doi: 10.1016/j.archoralbio.2019.104625. (IF: 2.52)
4. Nomura Y, Morozumi T, Fukuda M, Hanada N, Kakuta E, Kobayashi H, Minabe M, Nakamura T, Nakayama Y, Nishimura F, Noguchi K, Numabe Y, Ogata Y, Saito A, Sato S, Sekino S, Sugano N, Sugaya T, Suzuki F, Takahashi K, Takai H, Takashiba S, Umeda M, Yoshie H, Yoshimura A, Yoshinari N, Nakagawa T: Optimal Examination Sites for Periodontal Disease Evaluation: Applying the Item Response Theory Graded Response Model. *Journal of clinical medicine* 9(11): 2020. doi: 10.3390/jcm9113754. (IF: 4.241)
5. Matsuura T, Ziauddin SM, Kawata-Matsuura Viviane KS, Sugimoto K, Yamada S, Yoshimura A: Long-term clinical and radiographic evaluation of the effectiveness of direct pulp capping materials: A meta-analysis. *Dental Materials Journal* 40(1): 1-7, 2020. doi: 10.4012/dmj.2020-043. (IF: 1.359)
6. Ozaki Y, Kishimoto T, Yamashita Y, Kaneko T, Higuchi K, Mae M, Oohira M, Alam Ibtehadz Mohammad, Yanagiguchi K, Yoshimura A: Expression of osteoclastogenic and anti-osteoclastogenic cytokines differs in mouse gingiva injected with lipopolysaccharide, peptidoglycan, or both. *Archives of oral biology* 122: 104990, 2020. doi: 10.1016/j.archoralbio.2020.104990. (IF: 2.52)
7. Oyama M, Ukai T, Yamashita Y, Yoshimura A: High-mobility group box 1 released by traumatic occlusion accelerates bone resorption in the root furcation area in mice. *Journal of periodontal research* 56(1): 186-194, 2020. doi: 10.1111/jre.12813. (IF: 2.926)

B 邦文

B-c

1. 吉村篤利, 尾崎幸生: 臨床歯周病学 第3版, 医歯薬出版(東京), 分担執筆: 2020.
2. 吉村篤利: 歯周病およびインプラント周囲組織の疾患と状態に関する新分類: アメリカ歯周病学会(AAP)/ヨーロッパ歯周病連盟(EFP)共催2017ワールドワークショップ会議録, クインテッセンス出版, 分担執筆: 2020.

B-d

1. 山下 恭徳: ランドスケープと住環境の構造—出島六町と長崎の奥性—. 長崎大学教育学部紀要 6(60): 153-161, 2020.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	3	0	0	9

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
吉村篤利・教授	代議員	日本歯内療法学会
吉村篤利・教授	倫理・利益相反委員会	日本歯内療法学会
吉村篤利・教授	研究活性化委員会	日本歯内療法学会
吉村篤利・教授	代議員	日本エンドトキシン・自然免疫研究
吉村篤利・教授	医療合理化委員会	日本歯科保存学会
吉村篤利・教授	常任理事	日本歯周病学会

吉村篤利・教授	教育委員会委員長	日本歯周病学会
吉村篤利・教授	国際交流委員会副委員長	日本歯周病学会
吉村篤利・教授	理事	日本歯科保存学会
吉村篤利・教授	学会のあり方委員会	日本歯科保存学会
吉村篤利・教授	COI委員会委員	日本歯科保存学会
柳口嘉治郎・講師	評議員	日本歯科保存学会
山田志津香・准教授	共同利用研究室等運営委員会委員	長崎大学歯学部
山田志津香・准教授	年報編集部会委員	長崎大学歯学部
山田志津香・准教授	評議員	日本歯科保存学会
山田志津香・准教授	学生委員会委員	長崎大学歯学部
山田志津香・准教授	学生支援等協議会	長崎大学歯学部
山田志津香・准教授	Editorial Board	Journal of Oral Science
尾崎幸生・助教	編集連絡委員会委員	日本歯周病学会
尾崎幸生・助教	評議員	日本歯周病学会
柳口嘉治郎・講師	編集連絡委員会委員	日本歯科保存学会

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
吉村篤利・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「歯周病によるNLRP3インフラマソーム活性化が全身疾患に及ぼす影響」
吉村篤利・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「外傷性咬合による骨吸収におけるHMGB1の関与」
吉村篤利・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「根尖に沈着したコレステロール結晶の骨吸収促進作用とシクロデキストリンによる抑制」
山下恭徳・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費「外傷性咬合による骨吸収への静止期破骨細胞前駆細胞の関与と血管内皮増殖因子の影響」
松裏貴史・助教	長崎大学ダイバーシティ推進センター	代表	亜鉛含有知覚過敏抑制剤ケアダインシールドの象牙質知覚過敏症に対する有効性の検討
松裏貴史・助教	日本歯科医学会連合	代表	ケイ酸カルシウム系セメントの成熟永久歯根管治療、非外科的歯内療法への応用
山田志津香・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「天然活性物質含有ナノバブル水を利用した無髄歯に対する革新的象牙質改質剤の開発」
吉村篤利・教授	花王株式会社	歯磨剤の歯垢形成抑制効果に関する共同研究	

その他

非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
吉村篤利・教授	非常勤講師（歯周病学）	岡山大学歯学部
吉村篤利・教授	非常勤講師（歯周病学）	九州大学歯学部
尾崎幸生・助教	非常勤講師（歯周療法学）	九州文化学園衛生士学院

特筆すべき事項

- 1 日本歯周病学会指定研修施設である
- 2 日本歯科保存学会指定研修施設である
- 3 日本歯内療学会認定研修施設である